



# まつお 正秀のかから版

自宅 能登町 12 - 58 - 108 能登レックスマンション Tel・Fax73 - 0775

携帯 090 - 6960 - 4570 議員団控え室 Tel35 - 3368 Fax22 - 7815

西宮議員団ホームページ (まつおの活動紹介あり) <http://nishinomiya.jcp-giin.net/>

ブログはアメーバブログで「まつお正秀の雑記帳」です

## 決算質疑や一般質問などで党議員団奮闘

核兵器禁止条約署名を政府に求める意見書なぜ反対?

### 西宮市の財政余裕

#### を浮き彫りに

9月1日から始まった9月議会は10月4日に閉会。9月議会では毎年前年度の決算審査が行われます。その分科会審査の前に決算全体会が行われ、当局の資料を基にわが党の上田さち子議員

10月4日に議員辞職)

が質疑を行ないました。

上田さち子議員は、前年度末の基金残高が247億円と過去二番目となったこと、さらには全国の中核市(47市)の中でも歳入に占める市税収入率が高いことを明らかにし、市民から戴いた税金は貯めこみでなく、その時の市民のために使う原則を貫くべきと求めました。ちなみに、市の市税

収入は阪神大震災前に過

去最高を記録しましたが、

#### 核兵器禁止条約

こちらにもそれに次ぐ二番

目の規模で、市民福祉の

ために使える財源余裕が

あることが浮き彫りに。

また、今議会では三人

のわが党議員が様々なテ

ーマで一般質問を行ない

#### 北朝鮮ミサイル問題

決議を全会一致採択

今議会では、北朝鮮の

ミサイル発射や核実験と

いう暴挙を受けて、党議

員団は、北朝鮮のミサイ

ル発射と核実験に抗議す

る決議」を採択しようと

各会派に提案し、全会一

致で採択されました。

詳しくは、日本共産党

西宮市会議員団ホームペ

ージ、もしくは西宮市市

議会ホームページからご

#### 意見書は否決

また、党議員団は政

府に核兵器禁止条約に

調印するよう求める意

見書を提案。

しかし政新会(自民

党系)、公明党、会派せ

んしん(恒蒼志会系)、

維新プラス(維新系)

の反対で否決されまし

た。世界の流れに逆行

する日本政府に対し、

条約署名と批准を求め

る運動がさらに求めら

れます。

まつおが意見書賛成

討論を行ないました

被爆者の願いの核兵

器廃絶。その大きな一

歩の禁止条約。公明党

が反対討論、私が賛成

討論を行ないました。

# 被爆者の運動が実ったノーベル平和賞

今年のノーベル平和賞に、国際非政府組織 (NGO) 核兵器廃絶国際キャンペーン (ICAN) が選ばれました。よく「ピースボート世界一周平和の旅」のポスターを見かけますが、この旅には被爆者の方たちも乗船して被爆体験を各地で語られています。10月7日の神戸新聞 (夕刊) には、長らく西宮市原爆被害者の会事務局長を務められた壺井進さん(80歳を過ぎてピースボートに二度参加され昨年87歳で死去)の息子の宏泰さんが、お父さんの後を引き継いで、現在被爆体験を語り継いでおられることが紹介されています。宏泰さんは ICAN の受賞は草の根の活動に希望をくれた。核兵器が無くなるその時まで語り継いでいきたい」と語られています。ノーベル賞委員会は、核保有国や日本などの「核の傘」に頼る国に 禁止条約に参加すべき」とのメッセージを送ったそうです。唯一の戦争被爆国日本の態度がいま問われています。

## 健康あれこれ 69回 低栄養

厚生労働省の国民健康・栄養調査 2015年版に、65歳以上の2割近くが低栄養になっていると指摘されているそうです。一般に、太っている人は不健康だというイメージがありますが、意外に肉や油をたっぷり摂っている人が長生きして、スリムな体型を維持していた人が寝たきりになったり、あっさり亡くなったりするケースが少なくないということです。また、コレステロールについても、65歳を超えたら高めの人の方が長生きすることが最近分かってきたそうです。周りにはいろんな健康情報やサプリメントなどの宣伝もあふれていますが、情報も日々進化することを頭に入れておいた方がいいようです。

## 食べ物豆知識 131回 果物

果物を食べると太るとか、果物は糖分が多いからたくさん食べない、という声をよく耳にします。ところが、一般社団法人日本動脈硬化学会が今年発表した「動脈硬化性疾患予防ガイドライン」(5年ごとに改訂)によると、そうではないデータが示されました。今回、「果物を高頻度あるいは多く摂取した群ほど、脳梗塞や心筋梗塞などの循環器病死率が低い」「高血圧の有病率が低い」という傾向がデータとして得られたとの事で、果物を積極的にとることを推奨しています。

## まつお正秀のコラム

9月議会では、当初の議案やその年度で大きな歳入や歳出がある場合に提案される通常の補正予算とは別に、突然1億4052万円の追加補正予算を市が提案。それは今回の衆議院の解散総選挙費用です。全国では650億円とか、警察の違反取り締まり費用等も入れると800億円とも。市民の負担増ではなく、その費用は国が負担します。でも、解散の大義は何なのか。安倍首相は国難突破解散で、北朝鮮のミサイル発射などの危機対応、少子高齢化を克服するためとか。少子高齢化を招いた自民党政治への反省もなく、北朝鮮に対するアメリカの対応に追いつければ紛争の危険は日本にも及びます。森友・加計問題の説明もせずの御都合主義解散は税金の無駄遣いでもあります。希望の党が「第二自民党」ということも明らかにになり、西宮でも市民と野党の共闘が広がって行われた今回の選挙。この運動を市議会での共闘につなげていけたらいいなと思います。